

平成25年度 第2回介護保険運営協議会 会議結果

日時 平成26年3月10日（月） 午後3時から

場所 佐嘉神社記念館 3階

【出席委員】

古賀会長、上村副会長、光藤副会長、石丸委員、今泉委員、今村（力）委員、岡委員、北川委員、久野委員、倉田委員、古宇田委員、凌委員、筒井委員、藤佐委員、徳永委員、豊田委員、鍋島委員、西山委員、橋本委員、八谷委員、原田委員、平松委員、平山委員、福田委員、藤岡委員、堀委員、松永委員、吉田（太）委員、吉田（吉）委員、今村委員、真子氏（田中委員代理）

【欠席委員】

大川内委員、木村委員、久保委員、中下委員、中村委員

【事務局】

松尾事務局長、廣重総務課長兼業務課長、鳥井認定審査課長兼給付課長、石橋総務課副課長兼庶務係長、蘭業務課副課長兼業務係長、谷口給付課副課長兼包括支援係長、東嶋副課長兼介護認定第一係長兼障がい認定係長、柴田総務課指導係長、熊添総務課行財政係長、野口賦課収納係長、池田認定審査課認定調整係長、山口認定審査課介護認定第二係長、本村給付課給付係長、溝上

【会議の内容】

- 1 開会（午後3時01分）
- 2 事務局長あいさつ
- 3 議事
 1. 平成25年度主要事業の実績報告について 承認
事務局説明の詳細については、議事案件及び別冊資料のとおり
 2. 平成26年度主要事業について 承認
事務局説明の詳細については、議事案件のとおり
 3. その他
事務局事務所の移転について説明

[主な委員意見等]

◆委員

要支援者が増えている。とりあえず認定を受けているような感もある。主治医意見書を求められるが、これも保険料を上げる一因である。全国的に見てどうか。

◇事務局

全国的には、重度者が多くなっている。連合とは逆の傾向であり、佐賀県も同様である。東日本は重度者が多い。軽度者が多くなっているのは、地域包括支援センターを中心として地域とコミュニケーションが取れている結果ともいえる。軽度のうちにケアをして、重度とならないようにできればと考えている。

◆委員

保険料滞納者の理由は何か。

◇事務局

2, 300人程、普通徴収が続いている。失業など生活困窮者が多い。

◆委員

多久市の出現率が多くなっている。原因として介護施設が充実していることもあるが、市民が活動的でないことがある。行政に老人会への加入を呼びかけるよう言っているが、積極的な協力とは感じない。広域連合にも指導をしてほしい。

◇事務局

各市町と話をしながら、活性化を促していきたい。

4 閉会（午後3時54分）